

第6期 幕別町総合計画
用語の解説

基本構想

- ※1 ローリング方式
一定期間定めた事業計画について、財政状況などを見ながら、毎年の事業内容の見直しを行い、熟度を高め実施していく方式
- ※2 年少人口
0 から 14 歳の人口
- ※3 生産年齢人口
15 から 64 歳の人口
- ※4 老年人口
65 歳以上の人口
- ※5 高齢化率
総人口に占める 65 歳以上人口の割合
- ※6 グローバル化
社会的あるいは経済的な関連が、地球規模に拡大して様々な変化を引き起こす現象
- ※7 循環型社会
大量生産・消費・破棄の社会に代わり、製品の再生利用や再資源化などを進めて、新たな資源投入を抑え、廃棄物ゼロを目指す社会
- ※8 省エネルギー
資源の有効活用、資源の節約、地球環境の保全のために行われている様々なエネルギー節減の取組
- ※9 バイオマス
再生可能な、生物由来の有機性資源で化石資源を除いたもの
- ※10 再生可能エネルギー
自然に起こる現象を利用して繰り返し使えるエネルギー
- ※11 ICT
情報処理や通信に関連する技術、産業、設備、サービスの総称
- ※12 地域コミュニティ
地域住民の交流が行われている地域社会、あるいはそのような住民の集団
- ※13 コミュニティ・スポーツ
住民が互いにコミュニケーションを取りながら手軽に取り組むことができるスポーツ
- ※14 オリンピアン
オリンピック出場経験者
- ※15 共生社会
年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人権と個性を尊重し支え合い、多様な在り方を認め合って、それぞれの役割を持ちながら参加できる社会
- ※16 NPO法人
特定非営利活動を行うことを主たる目的とし、法定要件を充足する法人
- ※17 地域ブランド
他の地域のものと区別・差別化することを意図して付与する商品や農作物などの名称、デザインなど
- ※18 交通アクセス
ある場所に向かうための交通手段
- ※19 アプローチ
対象や目標に接近すること。手がかり。手段

基本計画

○第1章 協働と交流で住まいる 1～9 ページ

- ※20 住民自治
地方自治が行われる際に、住民参加で行われる形式
- ※21 パブリックコメント
公的な機関が規則等を制定しようとするときに、広く公に意見を求める手続
- ※22 ワークショップ
様々な立場の人々が自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げる場
- ※23 ホームステイ
旅行地の一般の家庭に一定期間滞在する海外旅行の一種のスタイル
- ※24 ウェブサイト
インターネットの標準的な情報システムである www で公開されるウェブページの集まり
- ※25 SNS
日記やメッセージなどを通じて友人や共通の趣味を持つ人たちとの交流を目的としたサービス
- ※26 タウンミーティング
主に地域住民の生活に関わる事項を話題とする対話型集会
- ※27 ホームページ
インターネットを利用して、コンピュータで文字、画像、音声などを取り出すことができる公開された情報
- ※28 公会計制度
現金主義や単式簿記を特徴とする現在の地方自治体の会計制度に対して、発生主義・複式簿記など企業会計手法を導入する制度
- ※29 空き地・空き家バンク制度
空き地・空き家の売買又は賃貸を希望する者から申込みを受けた情報を利用を希望する者に紹介する制度
- ※30 ライフライン
生活に不可欠なものが供給される経路
- ※31 情報セキュリティ
安全。安全保障。防犯設備

○第2章 特色ある産業で住まいる 10～16 ページ

- ※32 TPP
環太平洋地域の国々による経済の自由化を目的とした多角的な経済連携協定
- ※33 EPA
特定の国や地域同士での貿易や投資を促進するための経済連携協定
- ※34 環境保全型農業
農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて、化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業
- ※35 農業水利施設
農業用ダムなど農地への水の供給を目的とするかんがい施設や排水路など農地の過剰な水の排除を目的とする排水施設
- ※36 フォローアップ
追跡調査をすること

- ※37 **コントラクター**
農業経営の規模拡大や複合化、労働負担の軽減のため、農作物の収穫や耕起などの農作業を請け負う組織
- ※38 **TMRセンター**
サイレージ、とうもろこしなどの飼料、ミネラル等を混ぜ合わせることにより、牛に必要な栄養素を全て含んだ完全飼料を構成員に供給する仕組み
- ※39 **酪農ヘルパー**
休日の確保など酪農の労働環境改善のため、酪農家に代わり搾乳や飼料給与などの作業に従事する人
- ※40 **オペレーター**
機械類の操作に従事する人
- ※41 **GAP**
農業において、食品安全、環境保全、労働安全を確保するための農業生産工程管理手法
- ※42 **スマート農業**
ロボット技術やICT等の先端技術を活用し、超省力化や高品質生産等を可能にする新たな農業
- ※43 **産学官金言**
産は企業など関連産業、学は大学などの研究機関、官は行政機関、金は金融機関、言はマスコミを言う。これらが連携して一つの事業に取り組むときに使われる
- ※44 **バイオガスプラント**
動植物由来の有機性資源をバイオガスエネルギーへ転換するシステム
- ※45 **耕畜連携**
野菜等を生産している耕種農家へ畜産農家から堆肥を供給したり、逆に耕種農家が飼料作物を生産し、畜産農家に供給する等、耕種農家と畜産農家が連携した取組
- ※46 **地域循環システム**
地域で循環可能な資源はなるべく地域で循環させ、それが困難なものについては物質が循環する環を広域化させていき、重層的な地域環境を構築していこうという考え方
- ※47 **グリーンツーリズム**
農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動
- ※48 **主伐**
森林の樹木を収穫するために伐採すること
- ※49 **森林認証制度**
適正に管理されている森林を第3者機関が認証し、その森林から生産される木材製品にラベル付けをすることで、消費者がこうした商品を選んで購入できるようにし、環境に配慮した森林利用を進める仕組み
- ※50 **木育**
子どもをはじめとする全ての人びとが、「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取組
- ※51 **地域マーケット**
地域市場
- ※52 **ビジネスモデル**
利益を生み出す製品やサービスに関する事業戦略と収益構造
- ※53 **サテライトオフィス**
企業・団体の本拠地から離れた所に設置された事務所
- ※54 **テレワーク**
勤労形態の一種で、情報通信機器等を活用し時間や場所の制約を受けずに、柔軟に働くことが出来る働き方
- ※55 **パートナーシップ**
異なる主体が、共通の目的のために協働・連携した相互の信頼関係

- ※56 **アウトドア型観光**
屋外体験型観光

○第3章 人がいきいき住まいる 17～29 ページ

- ※57 **認定こども園**
幼稚園機能と保育所機能を併せ持つ施設
- ※58 **小規模保育**
定員が6人から19人の少人数で行う保育
- ※59 **企業主導型保育事業**
認可外保育所で、企業のニーズに応じて、企業が設置・運営する保育所
- ※60 **病児保育**
児童が病気の回復期に至っていない場合などにおいて、保育所等の専用スペースまたは専用施設で一時的に保育すること
- ※61 **ファミリー・サポート・センター事業**
同じ地域の町民同士が子育てを有償で援助する事業
- ※62 **団塊の世代**
第2次世界大戦後数年間のベビーブームに生まれた世代
- ※63 **地域包括ケアシステム**
高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい生活を最期まで送れるように地域がサポートし合う社会システム
- ※64 **高次脳機能障がい**
病気や事故などが原因で脳が損傷され、思考・記憶・行為・言語などに障がいが現れた状態
- ※65 **ライフステージ**
人が生まれてから死に至るまでの乳幼児期、児童期、青年期、壮年期、老年期などそれぞれの段階
- ※66 **ユニバーサルデザイン**
障がいの有無、年齢、性別、国籍にかかわらず、あらゆる人々が利用しやすいようにデザインした製品・情報・環境。また、その考え方
- ※67 **特別支援学校**
障がいのある人が「幼稚園、小学校、中学校、高等学校に準じた教育を受けること」と「学習又は生活上の困難を克服し自立が図られること」を目的とした学校
- ※68 **ノーマライゼーション**
障がいのある人や高齢者などを特別に区別するのではなく、社会の中で普通の生活を送れるような条件を整えるべきであり、共に生きる社会こそ当たり前であるという考え方
- ※69 **地域サロン**
地域の人同士のつながりを深める自主活動の場
- ※70 **レセプト**
医療機関が保険者に請求する医療報酬の明細書
- ※71 **特定健診**
生活習慣病の予防のため、40歳から74歳までを対象にメタボリックシンドロームに着目した健診
- ※72 **特定保健指導**
特定健診の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果多く期待できる方に対し、保健師や栄養士等がサポートすること

- ※73 **メンタルヘルス**
心の健康
- ※74 **消防水利**
火災などが起きた際に、消防用水として消火活動に使用する消火栓や防火水槽等の設備
- ※75 **AED（自動体外式除細動器）**
けいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動、心室頻拍等）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器
- ※76 **インフラ施設**
国民福祉の向上と国民経済の発展に必要な公共施設
- ※77 **ハザードマップ**
自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所、避難経路などの防災関連施設の位置等を表示した地図
- ※78 **避難行動要支援者**
高齢者、障がいのある人、乳幼児などの防災対策において特に配慮を要する方のうち、災害発生時に自ら避難することが困難で避難等に特に支援を要する方
- ※79 **業務継続計画（BCP）**
事業が存続できなくなるリスクを事前に分析・想定し、継続に必要な最低限の業務や復旧時間と対応策等を定めた包括的な行動計画
- ※80 **サイバー犯罪**
インターネット等の高度情報通信ネットワークを利用した犯罪やコンピュータ又は電磁的記録を対象にした犯罪等の情報技術を利用した犯罪
- ※81 **消費者市民社会**
消費者一人ひとりが、自分だけでなく、周りの人々や、将来生まれる人々の状況、内外の社会経済情勢や地球環境にまで思いを馳せて生活し、社会の発展と改善に積極的に参加する社会

○第4章 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる 30～36 ページ

- ※82 **ネットトラブル**
インターネット上で生じる問題やいざこざ
- ※83 **タブレット**
パネル上で指先やペンを使い操作する板状・薄型のコンピュータ
- ※84 **LAN**
Local Area Network の略。一つの建物内など狭い範囲にある複数のコンピュータで構成するネットワーク
- ※85 **総合型地域スポーツクラブ**
子どもから高齢者まで、スポーツを愛好する人々が主体的に運営する総合的なスポーツクラブ

○第5章 自然との調和で快適な住まいる 37～44 ページ

- ※86 **3R**
リデュース（廃棄物の抑制）、リユース（使用済みになっても廃棄しないで再利用すること）、リサイクル（再生資源として再利用すること）
- ※87 **エコカー**
二酸化炭素や窒素酸化物などの排出量が少なく、燃費のよい自動車

※88 緊急輸送道路

災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線

※89 U I Jターン

Uターン（地方から都市へ移住したあと、再び地方へ移住すること）、Iターン（地方から都市へ、また都市から地方へ移住すること）、Jターン（地方から大規模な都市へ移住したあと、地方近くの中規模な都市へ移住すること）

※90 バリアフリー

障がい者や高齢者などの社会生活における物理的、心理的な障壁を除去すること

※91 スtockマネジメント計画

個々の設備等に発生する事故について「被害規模×発生確率＝リスク評価」として優先順位を付け維持補修・改築を実施し、施設全体の持続的な機能を確保しながらライフサイクルコストの低減を図ることを目的とする計画

※92 ライフサイクルコスト

施設等の当初整備に係る計画・設計・施工に要する経費、使用期間中に必要な維持管理・改修費用、使用後における解体・廃棄に要する費用など、これら全体に要する費用の総額